

## 平成25年度第2回習志野市防災会議 会議録（要旨）

○日 時：平成26年2月13日（木曜）午後2時00分から午後3時30分まで

○場 所：習志野市消防本部庁舎 5階講堂

○委員出席者：別添「委員及び出席者名簿」のとおり

○事務局出席者：別添「委員及び出席者名簿」のとおり

○議 題：【報告事項】

- (1) 報告第1号 東日本大震災の教訓を踏まえた防災対策強化の取組み状況について

【議事】

- (1) 議案第1号 習志野市地域防災計画の最終案について  
(2) 議案第2号 平成26年度習志野市総合防災訓練の実施方針（案）について

○会議録要旨：次のとおり

|         |   |
|---------|---|
| 事務局（司会） | <p style="text-align: center;"><b>1. 開会</b></p> <p>本日は、大変お忙しい中、平成25年度第2回習志野市防災会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>定刻となりましたので、ただいまより、平成25年度第2回習志野市防災会議を開催いたします。</p> <p>それでは、会議の開会にあたりまして、本会議の会長であります、習志野市長 宮本泰介より、一言ご挨拶を申し上げます。</p>   |
| 会長（市長）  | <p style="text-align: center;"><b>2. 会長あいさつ</b></p> <p>みなさんこんにちは。習志野市長の宮本泰介です。本日は平成25年度第2回習志野市防災会議を開催しましたところ、各分野でお忙しい中をお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。昨今、寒い日が続いており、また、先週は30年ぶりの大雪が降りました。</p> <p>東日本大震災以降、今回を含めて4回の防災会議を開催し、検討を重ねてまいりました。いよいよ、習志野市地域防災計画の最終案がまとまり、前回の会議からさらに校正したものを、お手元の冊子としてお配りしているところです。</p> <p>今回の会議は、今年4月1日から運用を開始するための大きな一歩だと考えております。</p> <p>そんな中、一つ嬉しいお知らせがございます。それは、本市の本大久保4丁目でございます、本大久保ホームタウン自治会自主防災会さんが、総務省消防庁の防災まちづくり大賞の総務大臣賞を受賞されました。本日は、長谷川会長もお見えでございます。おめでとうございます。</p> <p>この総務大臣賞については県内で初めての受賞でした。また、パンフレットを拝見いたしましたが、表紙をめくった1ページから本大久保ホームタウン自治会自主防災会が出てきます。本当に、素晴らしい取り組みが評価されたなと感じております。</p> |

|         |   |
|---------|---|
|         | <p>今日は、地域防災計画の最終案ということになります。事務局としてはとにかく実効性のある計画にしたいと考えております。今日をもって計画が出来上がるということを目指して、今日これからの時間、様々な意見を出していただきたいと思います。よろしくお願いいたします。</p> <p>本日はご議論のほど、よろしくお願いたします。</p>   |
| 事務局（司会） | <p>ありがとうございました。</p> <p style="text-align: center;"><b>3. 各委員紹介</b></p> <p>続きまして、議題に入る前に委員の皆様にご自己紹介をお願いしたいところではございますが、議事の関係上、お手元に配付させていただきました、名簿ならびに席次をもって、代えさせていただきます。</p> <p>それでは、これより本日の議題に入ります。</p> <p>これより先は、習志野市防災会議条例第3条第3項に基づき、本会議の会長であります、宮本市長に議事を進めていただきたいと思います。存じます。</p> <p>宮本市長、よろしくお願いたします。</p>   |
| 会長（市長）  | <p>それでは、習志野市防災会議条例に基づき、私が議長を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。</p> <p>現在、「傍聴希望者」はおりませんが、会議は公開としておりますので、今後傍聴希望者が来られた際には、許可いたしますので、ご了解をお願いいたします。</p> <p>それでは議題に入ります。</p> <p>始めに、報告第1号「東日本大震災の教訓を踏まえた防災対策強化の取り組み状況」について事務局より説明をお願いします。</p>  |
| 事務局（課長） | <p style="text-align: center;"><b>4. 報告事項</b></p> <p style="text-align: center;"><b>報告第1号 【資料に基づき事務局より説明】</b></p> <p>危機管理課長の塚本です。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、会議資料の1ページをお開きください。</p> <p>「東日本大震災の教訓を踏まえた防災対策強化の取り組み状況」について、報告いたします。</p> <p>はじめに、I. 東日本大震災における課題に対する取り組みですが、東日本大震災の教訓を整理し、平成24年7月に作成した、検証報告書で明らかとなった、8つの課題に対し様々な対策強化に取り組んできました。</p> <p>本日は、これまでの会議で報告した内容も一部重複しますが、平成25年以降に強化した、主な対策について報告いたします。</p> <p>資料の2ページをお開きください。</p> <p>4. 帰宅困難者対策につきましては、震災時に公共交通機関の停止により、津田沼駅周辺で多くの帰宅困難者が発生し、鉄道事業者など、関係機関との情報の共有不足から、多くの混乱が生じました。</p> <p>そこで、本市としましては、帰宅困難者に対する支援を迅速に行うことを目的に平成24年7月「津田沼駅周辺帰宅困難者等対策協議会」を設置し、協議会5回の開催をはじめ、ワーキンググループによる協議、通信・情報伝達訓練2回を重ね、平成25年7月26日に図上訓練を行い、その</p> |

検証結果を踏まえた上で、平成25年8月に「帰宅困難者支援マニュアル」を策定し、共有を図っているところです。

そして、津田沼駅周辺の民間機関であります、千葉工業大学、習志野文化ホール、ホテルメッツ津田沼と帰宅困難者を一時的に受入れる「一時滞在施設」として、協力協定を締結しております。

次に、5. 津波対策ですが、平成24年4月に千葉県が発表した、過去に大きな津波被害をもたらした地震である元禄地震や東京湾内で想定される最大津波・湾口で10メートルの津波浸水予測調査では、習志野市においては、菊田川などへの遡上は想定されるものの、現在設置されている護岸施設で防御が可能なことから、浸水被害は想定されていません。

しかし、高潮時や護岸施設の崩壊などにより、浸水被害が及ぶような、不足の事態に備え、平成24年度に津波避難ビルを2箇所指定しておりますが、今年度、新たに国道14号より海側の市立小・中学校7か所を指定しています。また、広報掲示板75か所へ海拔表示を設置し、津波に対する啓発を行っています。

次に、6. 液状化対策についてですが、東日本大震災では、国道14号より海側の埋立地区などで液状化により、建物やライフライン施設に甚大な被害が発生しました。

そこで、住宅の修復や液状化現象に対する備えなどをまとめた「被災住宅地の復旧・復興にかかるガイドライン」の作成、液状化被害を受けた方への対応として「住宅の液状化対策相談会」を開催しました。また、この防災会議委員であります千葉工業大学の畑中委員が委員長を務めます「習志野市液状化対策検討委員会」において、「公共施設と宅地の一体的な液状化対策など」の効果などについて審議をさせていただいております。

次に、7. 自助・共助の促進についてですが、災害時における行政による公助には限界があり、市民による自助、地域での共助の力が非常に重要となります。

そこで、地域での災害対策などの促進を目的に16小学校区ごとに地域住民や学校職員を対象とした「地区別防災ワークショップ」を開催し、地区ごとの危険性をまとめた「地区別防災カルテ」や新たな市の防災体制などの周知を行うと共に、各種マニュアルなどに対する意見や要望を聴取しております。

なお、本日の会議資料とは別になりますが、「地区別防災カルテ」の抜粋を配付しております。右上に報告第1号（補足資料）と記載されています。

本日配付したカルテにつきましては、屋敷小学校区を抜粋していますが、このカルテは、他のマニュアルとセットにして地区別活動マニュアルとして各地区の連合町会及び自主防災組織になるべく早い時期に配付する予定です。

会議資料の4ページをお開きください。

II. その他の取組みについて、報告いたします。

|                |  |
|----------------|--|
|                | <p>災害時の医療救護体制の強化ですが、災害時には、災害医療本部、応急救護所を速やかに設置し、救護活動を行うことが重要であります。このことから、習志野市医師会、歯科医師会、薬剤師会など、災害医療に携わる関係機関で構成する「習志野市災害医療対策会議」を設置し、災害時に速やかに活動が行えるよう検討を重ねてまいりました。</p> <p>そして、新たに「災害時医療救護活動マニュアル」を策定して、医療救護活動の具体化を図っております。</p> <p>また、習志野市医師会が独自に整備した無線機を、保健会館別館、第一、第二、第七中学校の4か所の応急救護所の設置予定場所に配備し、毎月1回、第4月曜日の夜間に定期通信訓練を、三師会と市が連携して実施しています。</p> <p>最後に、2. 災害時応援協定の締結ですが、大規模地震発生時には、市のみでの災害対策が困難であることから、近隣の公共団体などとの相互応援体制の整備の充実を図る必要があります。</p> <p>また、広域での甚大な災害の発生に備え、遠方に所在する自治体との相互応援協定の締結も充実させることが重要であります。</p> <p>東日本大震災以降、記載の6機関と新たに災害時の応援協定を締結し、幅広い防災対策の強化を図っております。</p> <p>以上で、「東日本大震災の教訓を踏まえた防災対策強化の取り組み状況」についての報告を終わります。</p> |
| <p>会長（市長）</p>  | <p>それでは、今の報告につきまして、何かご質問等ございましたら、お願いいたします。</p>   |
| <p>各委員</p>     | <p>（質問等なし）</p>   |
| <p>会長（市長）</p>  | <p>では、続きまして、議案第1号「習志野市地域防災計画の最終案」について事務局より説明をお願いします。</p>   |
| <p>事務局（課長）</p> | <p style="text-align: center;"><b>5. 議事</b></p> <p style="text-align: center;"><b>議案第1号 【資料に基づき事務局より説明】</b></p> <p>それでは、資料の5ページをお開きください。</p> <p>「習志野市地域防災計画の最終案」について説明いたします。</p> <p>はじめに、1 地域防災計画の目的と構成についてですが、東日本大震災における被災経験や浮き彫りとなった課題などを教訓に、平成18年度に修正した計画をより具体的かつ実効性のある計画へと大幅に修正しております。なお、主な修正箇所につきましては、前回の会議で説明していますので、省略させていただきます。</p> <p>（1）計画の目的ですが、記載のとおり、災害対策に関わる全ての者が、その有する全機能を有効的に発揮し、市域における災害の予防、応急及び復旧対策を実施することにより、市の地域並びに市民の生命、身体及び財産を災害から保護することなどを目的にしています。</p> <p>次に（2）計画の構成は、各種災害に対応できるよう、災害の種別ごとに作成し、4つの編から構成しています。また、災害時の混乱している状況の中でも、的確に行動できるよう、各種マニュアルを新たに策定してい</p>                                   |

|        |   |
|--------|---|
|        | <p>ます。</p> <p>なお、計画と各種マニュアルとの構成関係は、図のとおりとなっております。</p> <p>資料の6ページをお開きください。</p> <p>2 意見照会の実施状況につきましては、計画の修正を行うにあたり、関係機関などへ意見照会を実施した結果、</p> <p>防災会議委員から 87件</p> <p>庁内各部局から 227件</p> <p>災害時応援協定締結先から 3件</p> <p>市民へ行ったパブリックコメントで3件</p> <p>計 320件の意見があり、事務局で内容を精査した上で、ほぼ全ての意見を計画に反映しています。</p> <p>なお、前回の会議以降に寄せられたパブリックコメントと応援協定締結先からの意見を会議資料とは別に議案第1号の（補足資料）として配付していますので後程、ご覧いただきたいと思います。</p> <p>最後に、3 今後の手続き・計画の運用ですが、本日、計画の最終案の承認を得た後、千葉県へ計画の修正完了報告を行い、印刷製本、配付となります。</p> <p>そして、修正が完了した「習志野市地域防災計画」は、平成26年4月1日から運用を開始すると共に、この計画を活用した様々な防災対策に取り組んでまいります。</p> <p>以上で、「習志野市地域防災計画の最終案」についての説明を終わります。</p> |
| 会長（市長） | <p>今の説明につきまして、ご意見等はございますでしょうか。</p> <p>はい、J委員どうぞ。</p>  |
| J委員    | <p>これまで、地域防災計画というと、男女共同参画、ジェンダーの視点というのはあまりなかったのですが、その部分を今回は盛り込んでいただきましたので、私どもとしては大変ありがたく思っております。</p>  |
| 会長（市長） | <p>委員のみなさまには、計画をよく読み込んでいただき、また、計画に沿った形でのご意見をいただいたと、事務局からも報告を受けております。</p> <p>本当にありがとうございました。</p> <p>他にご質問等はございますでしょうか。</p>   |
| 各委員    | <p>（質問等なし）</p>  |
| 会長（市長） | <p>それでは、ないようですので、議案第1号、習志野市地域防災計画の最終案については、事務局がお示した最終案をもって、「習志野市地域防災計画平成25年度修正版」としたいと思います。</p> <p>これにご異議ありませんでしょうか。</p>   |
| 各委員    | <p>（意義なし）</p>   |
| 会長（市長） | <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、今後、所要の手続き等を経て、平成26年4月1日から運用を開始します。来年度からはこの計画に基づき、さらなる防災対策強化に</p>  |

|         |  |
|---------|--|
|         | <p>取り組んでまいりたいと考えております。引き続き、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>では、続きまして、議案第2号「平成26年度習志野市総合防災訓練の実施方針（案）」について事務局より説明をお願いします。</p>  |
| 事務局（課長） | <p style="text-align: center;"><b>議案第2号 【資料に基づき事務局より説明】</b></p> <p>それでは、資料の7ページをお開きください。</p> <p>「平成26年度 習志野市総合防災訓練の実施方針（案）」について説明いたします。</p> <p>総合防災訓練については、災害時における防災活動を円滑に行うことを目的に実施します。また、実施に当たっては、地震及び被害の想定を明らかにするなど、より具体的で実践的な訓練を市民・事業者・防災関係機関などと協力して、実施する予定であります。</p> <p>そこで、平成26年度防災訓練の実施方針としては、「自助」・「共助」・「公助」、相互の連携強化を図ることに重点を置いて実施したいと考えています。</p> <p>次に、（2）訓練内容ですが、はじめに、市役所前グラウンドのメイン会場での訓練は、関係機関の連携訓練、各種体験訓練のほか、防災用品の展示・販売などを行う予定です。</p> <p>特に、関係機関の連携訓練では、消防・自衛隊・警察による人命救助訓練も実施したいと考えています。詳細については、今後、計画してまいります。</p> <p>続いて、サブ会場での訓練ですが、地域住民初動訓練と避難所開設・運営訓練を実施する予定です。</p> <p>特に避難所開設訓練では、仮設トイレの設置や救援物資の配付などの具体的な動きを伴う訓練を実施したいと考えています。</p> <p>サブ会場につきましては、今年度、新たに避難所指定した県立実籾高校と津田沼高校及び今年度耐震化工事で訓練を実施できなかった向山小学校と第一中学校の4カ所の体育館を予定しています。</p> <p>次に（3）実施日ですが、平成26年9月28日（日曜日）に開催する予定です。なお、実施時間につきましては、今後、訓練内容の詳細を計画していく上で決定してまいります。</p> <p>いずれにしましても、平成26年度の総合防災訓練につきましては、今まで以上に関係機関の皆様と連携した訓練を実施したいと考えていますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>最後に、2 総合防災訓練以外の個別訓練の実施ですが、新たに策定した各種マニュアルなどを活用した記載の五つの訓練を実施し、マニュアルの実効性を検証すると共に、各種対策の強化を図る予定です。その五つの中でも、過去に一度も実施したことのない（5）の水害対処訓練を実施する予定です。</p> <p>この訓練は、昨年10月16日に関東地方に最も接近した台風第26号により、習志野市においても住宅の浸水被害が十数件発生しました。</p> |

|         |  |
|---------|--|
|         | <p>この教訓を踏まえ、水害による被害を最小限に食い止めることを目的に、関係部、消防本部、消防団などと協力して、情報収集・伝達訓練、被害予定箇所の巡回訓練、交通統制・誘導訓練、排水訓練を行い、対応能力の向上を図ります。</p> <p>なお、実施日時につきましては、平成26年5月24日（土）午前10時から場所については、鷺沼台4丁目を予定しています。</p> <p>以上で、「平成26年度 習志野市総合防災訓練の実施方針（案）」についての説明を終わります。</p> |
| 会長（市長）  | <p>只今、議案第2号について、事務局から説明がありましたが、この点について、委員の皆様からご質問等がございましたらお願いいたします。</p> <p>はい、F委員どうぞ。</p>  |
| F委員     | <p>昨年の総合防災訓練は実践的でよかったですと思います。</p> <p>まず、市全体でやっていただいたため、市民の参加率が高かったです。</p> <p>また、東日本大震災では、町会での対応の中でうまくいった点もあれば反省点もありましたので、自宅から避難所、また地区対策支部という一連の実践的な訓練ができて良かったと思います。数年に1回はこのような訓練をやっていただきたいと思います。</p>                                     |
| 会長（市長）  | <p>ありがとうございます。他にございますでしょうか。</p> <p>はい、L委員どうぞ。</p>  |
| L委員     | <p>鷺沼台4丁目での水害対処訓練が5月に予定されており、また、9月の28日に市の総合防災訓練が予定されているということですが、各地域における防災訓練は、任意の日付でやってもいいのでしょうか。それとも、市の日程に合わせた方が良いでしょうか。</p>   |
| 事務局（課長） | <p>各地区における防災訓練については、その都度支援をさせていただきますので、任意の日付でやっていただければと思います。</p>   |
| 会長（市長）  | <p>他にご質問等ございませんでしょうか。</p> <p>はい、B委員どうぞ。</p>  |
| B委員     | <p>今年度の防災訓練については、自治会や町会が主体ということで、メイン会場がないということでしたので、水道局としても参加しておりません。26年度については、メイン会場を作るということですが、水道局として参加できるのでしょうか。</p>   |
| 事務局（課長） | <p>今年度は関係機関の方との訓練が実施できなかったため、26年度は、関係機関と連携した訓練を実施したいと考えています。</p> <p>是非、ご参加いただきたいと思います。</p>   |
| 会長（市長）  | <p>他にご質問等ございませんでしょうか。</p> <p>はい、I委員どうぞ。</p>  |
| I委員     | <p>先ほどの説明で、津田沼高校と実籾高校が新たに避難所として指定されたということでしたが、防災倉庫はもう設置されていますか。</p>  |
| 事務局（課長） | <p>防災倉庫は現在設置されておりません。</p> <p>来年度、設置する予定であります。</p>  |

|         |   |
|---------|---|
| 会長（市長）  | 倉庫がないと、訓練が捗らないということもあると思いますが、総合防災訓練までに設置するということでしょうか。   |
| 事務局（課長） | できる限り努力します。   |
| 会長（市長）  | 5月24日の水害対処訓練は、関係機関へお知らせするのでしょうか。  |
| 事務局（課長） | お知らせはさせていただこうと考えております。  |
| 会長（市長）  | 他にご質問等ございませんでしょうか。  |
| 各委員     | （質問等なし）   |
| 会長（市長）  | ないようですので、方針（案）についてお諮りします。平成26年度習志野市総合防災訓練の実施方針（案）については、原案のとおりでよろしいでしょうか。  |
| 各委員     | （異議なし）  |
| 会長（市長）  | <p>ありがとうございます。よって、議案第2号は承認されました。</p> <p>9月28日の総合防災訓練は、今日お集まりのみなさんに是非参加していただくという形になります。今後も、密に連絡を取っていきたいと思いますので、よろしく願いいたします。</p> <p>以上を持ちまして、議事は全て終了いたしました。</p> <p>全般についてご意見等はございますでしょうか。</p> <p>はい、G委員どうぞ。</p>                               |
| G委員     | <p>防災ラジオについて、自主防災会会長は借りていますが、他にどのような人が持っているのでしょうか。</p> <p>また、今使っているものは感度が悪いのですが、替えてもらうことは可能でしょうか。</p>   |
| 事務局（課長） | <p>まず、自主防災会会長には戸別受信機を配布しております。</p> <p>それとは別に、防災ラジオというものを今年度に500台配布しております。この配布先は、連合町会長、民生委員児童委員、高齢者相談員、障がい者です。</p> <p>今後、アナログの電波が使えなくなるため、防災ラジオの追加配布は考えておりません。</p> <p>なお、防災ラジオの感度は置き場所によって変わり、また、外で聞くよりも感度はどうしても悪くなってしまうという状況です。</p>         |
| 会長（市長）  | <p>今、防災無線のアナログ波からデジタル波に代わる過渡期にありまして、全て移行するのは平成32年からということになりますので、費用対効果ということも考えて総合的に判断するということになると思います。</p> <p>戸別受信機についても、町会によっては埋もれて使われていないということもあろうかと思っておりますので、災害時に有効なものとして是非ご周知していただければと思います。</p> <p>他にご質問等ありますでしょうか。</p> <p>はい、H委員どうぞ。</p> |
| H委員     | 資料の2ページ、津波対策の部分についてですが、基本的には県の予測を踏まえて、本市では津波の陸域への浸水被害は予測されていないという中で、不測の事態に備えて、従前の2か所に加えて7か所の小中学校を新  |



|         |   |
|---------|---|
|         | <p>たに津波避難ビルとして指定されたということだと思います。</p> <p>今後、14号以北の小中学校もいくつか指定すればいいのではないかと考えますがいかがでしょうか。</p>   |
| 事務局（課長） | <p>来年度、そのような方向で考えたいと思います。</p>   |
| 会長（市長）  | <p>他にご質問等ありますでしょうか。</p> <p>はい、J委員どうぞ。</p>   |
| J委員     | <p>帰宅困難者対策という部分がありますが、基本的にはJR津田沼が対象とされていると思います。しかし、京成津田沼にもいろいろな路線が入っております。京成津田沼駅で帰宅困難者になった場合にはJRの津田沼駅まで行くということになるのでしょうか。サンロードなどの活用は考えられないでしょうか。</p>   |
| 事務局（課長） | <p>現状の施設で言えば、JRの津田沼駅付近の施設まで行っていただくこととなります。ただし、ご指摘のあったサンロードの使用方法は今後検討したいと考えております。</p>  |
| 会長（市長）  | <p>他にご質問ありますでしょうか。</p> <p>はい、K委員どうぞ。</p>  |
| K委員     | <p>習志野市の防災システムについては太田危機管理監が来られてから、訓練やプログラムが進んでおりますが、必ずしも震災は、都合のよい時間や環境のよい時にだけ来るわけではございません。</p> <p>そのような中で、夜間の訓練、これは部分的な訓練でもよいと思いますが、何かお考え等がございますでしょうか。</p>  |
| 事務局（課長） | <p>今現在、夜間訓練の予定はございませんが、今後検討したいと考えております。</p>   |
| K委員     | <p>東京湾北部地震についても、2つのシミュレーションがされています。一方は、真冬の夕食前の火を使う時間帯で、もう一方は、夏の日中ですが、おそらく災害はその間の環境で起こるわけです。ですので、夜間訓練についても、もう少し機が熟してからでもよいとも思いますが、部分的にでもそのようなトレーニングを開始してもよいのではと考えます。</p>   |
| 会長（市長）  | <p>最近習志野市の防災訓練は9月が定番となっておりますが、11月のときもありました。また、習志野市と災害協定を結んでいる富士吉田市でも寒い時期に行ったことがございました。</p> <p>訓練をするにあたっては、関係機関との連携を考える中で9月1日という日程に寄ってきたという現状がございます。</p> <p>しかしご指摘のように、災害はまさに今起きるかもしれないわけですから、そのような意識は持っていたいと思いますし、また、今日集まっていた皆様にもそのような意識を持っていたいただければと思います。</p> <p>良い前向きなご意見をいただいたと思います。</p> <p>他にご質問等ありますでしょうか。</p> <p>はい、F委員どうぞ。</p> |
| F委員     | <p>今回の地域防災計画の修正の中で、女性の視点が大きく取り入れられたと思います。</p>   |

|         |   |
|---------|---|
|         | <p>その中で、避難所において女性の視点を入れる具体的な方法としては、運営委員会の中に女性が入るのでしょうか、それとも、女性の配備職員がそのあたりの役割を担うのか、あるいは、男女共同参画の方から誰かを派遣してもらうのでしょうか。</p>  |
| 事務局（課長） | <p>避難所の中では、今おっしゃったように、運営委員会の中に女性を入れたり、女性の配備職員や男女共同参画等と共同して行っていかななくては行けないと考えております。</p> <p>ただやはり、普段から自主防災組織の中に、女性を多く入れていただくということが重要だと考えております。</p>   |
| 会長（市長）  | <p>現実的には最初の3日間は、避難所にいる人の中でそのような役割を担っていく必要があると思います。それ以降については、カウンセラーの派遣などを含めた制度を作っていけないといけないと思います。</p> <p>他にご質問等ありますでしょうか。</p> <p>はい、〇委員どうぞ。</p>  |
| 〇委員     | <p>いろんな方からいろんな意見が出され、私も勉強になりました。私ども社会福祉協議会では、2月9日に、大久保の勤労会館でボランティアセンターの訓練を行う予定でしたが、8日の雪により、やむを得ず中止をしたという経緯があり、そのようなときに地震が起きたらどうするのだろうかということもございます。</p> <p>想定というのは、考え出すと数限りなく、いろんな時期や場所など様々な条件があり、それを全部やるというのは相当大変ですし、時間もかかります。</p> <p>この防災計画は、いくつか条件を絞って書かれたものですので、まずは、ここに書かれたものを訓練した上で、応用訓練のようなことをやっていけばいいのではないかと思います。</p> |
| 事務局（課長） | <p>ありがとうございます。</p>  |
| 会長（市長）  | <p>他にご質問等ありますでしょうか。</p>   |
| 各委員     | <p>（質問等なし）</p>  |
| 会長（市長）  | <p>それでは、少し時間がございますので、何人かの方を指名させていただきますので、近況報告をしていただければと思います。</p> <p>では、先週の雪の概略について、C委員、お願いします。</p>  |
| C委員     | <p>2月8日の大雪について簡単に申し上げます。</p> <p>10時50分に大雪警報が出ました。この警報が出るのは、これまで習志野市ではありませんでした。昨年の1月13日の成人式にも大雪が降りましたが、その時にも警報は出ておりません。</p> <p>警報が出ますと、危機管理課は情報収集体制をとり、メールやホームページ等で、情報を発信します。</p> <p>夕方ごろから、ノーマルタイヤで家を出てしまった車が坂道等で滑って渋滞が発生しました。物理的に通れない坂は、危機管理課が出て通行止めになりました。</p> <p>また、外出先で転んで救急車で運ばれるというケースもありました。</p>                     |

|        |   |
|--------|---|
|        | <p>そういう状況でしたので、外に出ないでくださいということを、危機管理課としては注意喚起をしておりました。</p> <p>一方で、10時45分に京成が止まり、一時滞在施設を開設できないかとの打診がございました。雪の状況その他から、小学校の体育館を開けるというのは現実的でないと思いましたので、今の駅の状況を聞きましたところ、車両の中に100名前後の方が待機中とのことでしたので、今のところ学校を開けるのは悪天候の中はマイナスだという判断をお伝えし、非常用の食料を届けるということを行いました。</p> <p>次の日、雪が止み、警報も解除されたことから、都市整備部が出て雪かきをしたという状況です。</p> <p>今回感じたこととしては、無駄な、あるいは危険なことをする方が結構おられるということです。このことについてはもっと周知をしていく必要があると感じました。それから、先ほど委員からもご意見としてありましたが、サンロードや仮庁舎などの借りている場所について、雪のときに開けることができるかどうか、内部で調整しているところです。</p> <p>また、先ほど、防災無線のデジタル化について平成32年に完了と申し上げましたが、34年でした。お詫びし訂正いたします。</p> <p>最後に、戸別受信機と防災ラジオについてですが、この2つを比べると、戸別受信機の方が感度はいいです。というのは、防災ラジオは習志野エリアにだけしか電波を飛ばさないように、電波を弱く調整しているためです。そのため、遠く離れると、電波が入りにくいということがございます。このような場合には、外部アンテナを取り付けることで改善することがありますので要望していただきたいと思っております。</p> |
| 市長（会長） | では次にD委員、お願いいたします。   |
| D委員    | <p>先日の大雪ではJRがとまりご迷惑をおかけしました。</p> <p>うちの駅は大丈夫だったのですが、その先で吹き溜まりができてどうしようもなかったという状況でございます。</p> <p>いろんな設備を入れてはいましたが、ポイントが動かなくなるという事態が計4回ありました。今後も、極力このようなことがないように、できる限り努力してまいります。</p> <p>JRはお客様の数が大変多いため、止まると習志野市にご迷惑をかけるということを肝に銘じておりますので、ご利用しやすい駅を作るためにも、ご意見等がございましたら、遠慮なく、お申し付けいただければと思います。</p>  |
| 会長（市長） | では次に、E委員、お願いします。  |
| E委員    | <p>今回は稀に見る大雪で、京成津田沼駅でも相当な積雪がございました。マンションの吹き溜まりになっているのも関係しているのかわかりませんが、積雪40cm～50cmでした。</p> <p>自動的にポイントの部分だけ温めて、ポイントが動くようにする電気融雪器という機械はあるのですが、北海道などの雪国と違って、温度を上げる融雪機を入れていないため、雪に埋まって融雪機が効かないという状況</p>   |

|        |  |
|--------|--|
|        | <p>でした。お客様にも、電車の動きようがないという状況については伝えております。</p> <p>それから、C委員の話にもありましたが、あの日の夜は、京成の沿線に行かれるお客様が160名ほど、津田沼駅で滞留しておりました。</p> <p>今回は、津田沼駅に車両が3本入っていましたので、電車に乗っていただきました。ただ、夜になって電車を動かすとなれば、その電車から出てもらうこととなりますので、そのことを考えて、太田危機管理監へ連絡し、電車の中のお客様をどこかに滞在させる場所がないかを打診しました。今の時間での開設はできないということであり、今回は朝まで電車が動かないということが決定しましたので、朝までその電車の中で暖をとっていただきました。</p> <p>今回は、電気は通っており暖がとれましたが、停電するなどの可能性も考えると、今後、そのあたりも考えていただければと思っています。今回がよい教訓であり今後の課題だと思います。</p> |
| 会長（市長） | では次に、A委員をお願いします。   |
| A委員    | <p>当事務所は県道管理ということですが、実際に事務所には機械はほとんどありませんので、機械を持っている地元の建設会社に依頼をしているという状況です。</p> <p>ただそれでも機械は少ないため、大雪に対して、すばやく対処できる体制をすぐに整えるのは現実的ではないと思います。したがって、不要な外出を避けていただくことが対応策として重要であり、PRもしていかなければならないと考えております。</p>   |
| 会長（市長） | <p>災害かどうかの線引きが難しいところですが、今回の大雪は災害であったと思います。今回のことを一つとっても、自助・共助・公助が連携しなければいけないということがわかった次第でございます。</p> <p>この雪の話に特化するわけではありませんが、このようなことも教訓にしながら、この防災会議の中でますます連携を深められればと思います。それでは最後に、M委員、お願いいたします。</p>   |
| M委員    | <p>我々議員は30人おりますが、それぞれが、防災や災害対策に関心を持っている部分があるかと思っておりますので、議会を通して取り組んでいきたいと考えているところです。</p> <p>雪については、私も郵便局前に住んでおりますが、三角屋根から落ちた雪が盛り上がり、トラックが横転しそうな場所がありました。雪かきもお年寄りだけではできなかつたり、また、雪を持って行く場所にも苦勞しているという状況がありました。</p>  |
| 会長（市長） | はい、N委員どうぞ。   |
| N委員    | <p>雪かきについては、少し心配りをさせていただきたいことがあります。</p> <p>雪かきをした雪が、バス乗り場やごみ置き場に置かれていることがありましたので、雪かきをする時にはもう少し考えてもらいたいと思います。</p>   |
| 会長（市長） | 雪の対応に関しては、私たちとしても提案できることがあれば啓発していきたいと思っております。  |

地域防災計画は内容が盛りだくさんで、かつ、緻密な計画となっております。このあと、この計画を実効性のあるものにしていくのは、私たちです。そういう意味で、皆様、それぞれの分野で、この防災計画をどんどん読み込んでいただいて、できれば、身に沁み込ませていただいて、実効性のあるものにしていただくよう、お願いさせていただきます。

#### 6. 閉会

これを持ちまして、閉会とさせていただきます。本当にご多忙の中、ありがとうございました。